

## 雪の後には哺乳類の跡！

### 秦野ビジターセンター

寒い寒い冬がやってきました。丹沢でも霧氷、銀世界など冬ならではの景色が楽しめます。そんな丹沢ですが今回は、景色だけではなく冬の魅力をお伝えします。

それは動物の足跡を見るアニマルトラッキングです。雪が降る今の季節は哺乳類の足跡を観察するチャンスです。普段は中々残らないテンやノネズミの仲間など、中・小型哺乳類の足跡も雪の上では見ることができます。

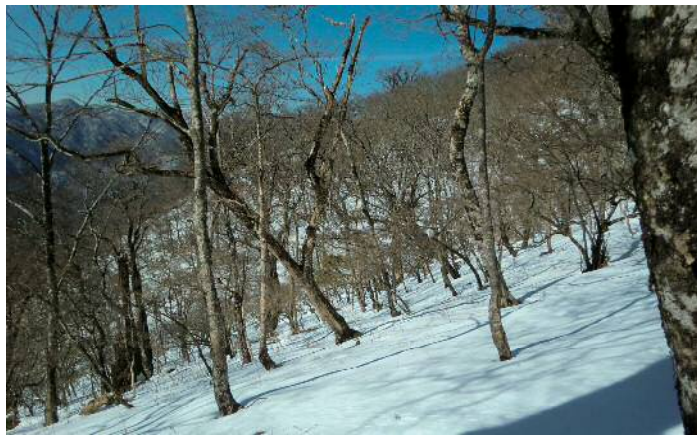
足跡をたどっていくとウンチがあったり、雪に埋もれながら歩いた跡があったりします。時には草の上に積もった雪を踏み抜いて斜面を落っ



ノネズミの足跡



ノウサギの足跡



雪の森風景

こちた跡なんかもあります。

このように足跡を見ていくとその動物の行動が見えてきます。いつもわかりやすいものばかりではなく、足跡がぱったりと消えてしまっていることも良くありますが、このあとどこへ行ったのか考えるのも楽しみの一つです。

この冬は、丹沢のきれいな景色と冬を生きる丹沢の動物達をぜひ感じてみてください。(石川と)

### 【イベント案内】

#### 秦野ビジターセンター

##### ◆自然教室「丹沢登山はじめての一步」

内 容：室内講義と登山プチ体験をしながら、丹沢登山の基本を学びましょう。

開催日時：平成29年3月4日(土) 9:15～16:30

集合解散：秦野ビジターセンター

活動場所：室内 と 大倉尾根 大倉高原山の家まで

(標高差約300m、距離往復約5km)※コースは予定です。

対 象：高校生以上 30名(応募者多数の場合抽選)

参加費：1人 1,500円(保険代込)

雨天時：前日、横浜气象台17:00発表のNTT天気予報で、神奈川県西部の午前又は午後の降水確率が40%以上の場合には中止。

申込方法：往復はがきに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入し、締切日必着で秦野ビジターセンターまでお送りください。

※持ち物等の詳細は締切り後、返信にてご案内いたします。

締切日：2月16日(木)

##### ◆企画展「丹沢みどころ紹介 ～スタッフ山行の記録から～」

内 容：四季折々の丹沢の自然の様子をのぞいてみませんか？

山行で出会った山の風景や生きものなどをご紹介します。

開催期間：平成28年12月17日(土)～3月31日(金)

場 所：秦野ビジターセンター 展示室

※入館無料 開館中はいつでもご覧いただけます。

開館時間：9:00～16:30

期間中の休館日：月曜日(祝日開館)、祝日の翌日(土日開館)、

1月～3月の第2木曜日、年末年始(12/29～1/3)

### 自然公園へでかけよう



#### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164

Tel 0460-84-9981

<http://www.mm.jp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

#### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下 1513

Tel 0463-87-9300

<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanove/>

#### 県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9

Tel 0465-78-3940 Fax 0465-78-3940

<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。

宮ヶ瀬ビジターセンターは、平成28年3月31日をもって閉館いたしました。

## 箱根駅伝とお地蔵さま

### 箱根ビクターセンター



必死の走りに声援を送る人々

箱根のお正月といえば何といても「箱根駅伝」です。今年で93回目となる箱根駅伝（東京箱根間往復大学駅伝競走）は、東京～箱根間を往路5区間（107.5km）、復路5区間（109.6km）の合計10区間（217.1km）で競う学生長距離界最大の駅伝競走です。厳しい寒さの中、毎年大勢の人が沿道に立って選手に熱い声援を送っています。

コース（国道1号）の最高地点（874m）精進池周辺は、昔から箱根越えの難所とされ、険しい地形や荒涼とした風景から「地獄」として恐れられてきました。

旅の途中で倒れてしまった旅人の霊を慰めるため、地蔵



優しい顔の六道地蔵さま

信仰の霊地になったと考えられています。像高3.5mに及ぶ六道地蔵（地蔵菩薩坐像）を中心に二十五菩薩（阿弥陀如来立像他25体）等、多くの石仏や石塔は「元箱根石仏・石塔群」として国の史跡に指定され、保存のための整備も行われています。

時代は移り変わっても心優しいお地蔵様は、箱根の難所を全力で駆け抜けていく選手をちゃんと見守ってくれています。

駅伝観戦のあとは心静かにお地蔵様に手を合わせて新年の無事をお祈りしてはいかがでしょうか。（石原）

## 自然を感じるセンサー

### 西丹沢自然教室



多くのハイカーが林道を歩いている

登山をしていると危ない目に遭うことがあります。濡れた岩が滑ったり、沢沿いで登山道を見失ったり、一日に何度か「ヒヤリ」とします。この小さな危険を経験として蓄積し、危険を感知するセンサーを鍛えることは、安全につながる大切なことです。

昨年の秋から「ユーシンプルー」を眺めに玄倉林道を歩くハイカーが急に増えました。青くて透明感のあるきれいな写真が注目され、インターネットで拡散されて人気が出ました。



新しい落石が林道にある

しかし現地は山の中です。未舗装の林道を2時間以上歩かなければユーシンプルーに辿りつけません。林道は落石のリスクがあるので、軽装な人や観光地気分のハイカーに事故が起きるのではないかと心配しています。6月にはクマに襲われた人もいました。

きれいな景色を見るだけでも、山の中へ入る心得で丹沢へ来てください。自然を感じるセンサーを働かせれば、危険を感知するだけでなく、美しいものや不思議なものを発見する観察力も磨けますよ。（倉持）